



「保育要求アンケート」

10月10日(月)から行われました、保育要求アンケートの集計結果をお知らせします。

	上野台	西	霞ヶ丘	新田	滝	合計
世帯数	109	61	103	63	76	412
回収数	104	50	103	51	69	377
回収率	95.4%	74.2%	100%	80.9%	90.8%	91.5%

回収率の合計91.5%は今までで一番良い結果でした！！

ご協力ありがとうございました！！

アンケートをもとに今年も市に対して要望書を提出しました。

10月24日(水) ふじみ野市役所 子育て支援課 15:00～

※裏側に要望書記載！！



「子どもまつり」



10月21日(日)に上福岡公民館にて行われました。

例年、変形自転車のコーナーを行っていましたが今年は会場が室内のみの実施となり「どんぐりであそぼう」を新たに行いました。

内容は、「どんぐりこま・ネックレス・やじろべえ」などを作るものでどんぐりは新河岸川沿いの沿道と中央公園から拾ってきたものを使用しました。

当日は200名を超える方が訪れ賑わいました！！

また今回は、5園のPTAから計26名の方にお手伝いいただき事故もなく実施することができました。

ご協力ありがとうございました！！

平成19年10月24日

2007（平成19）年度保育の充実を求める要望書

ふじみ野市長 島田 行雄 様

ふじみ野市立保育園 PTA 連合会
会長 加藤 眞紀

貴職の日頃からの保育、児童福祉、子育て支援の充実に向けたご尽力に感謝申し上げます。

さて、当会はふじみ野市立の保育所（上福岡地区）保護者の意見、要望をまとめる『保育要求アンケート』を毎年、全世帯を対象に実施しています。今年度は別添の集計のとおり、91.5%と例年になく高い回収率で結果をまとめることができました。

本書はこのアンケート結果と日頃からの当会の検討をもとに、下記の事項を貴職に要望するものです。

今年度からの旧市町の保育料・保育内容の統一により、多少なりとも変化への戸惑いがありますが、送迎用駐車場の確保や園内の危険箇所の改修など目に見える形での対応には有り難く思っております。「子どもが主役」の子育て支援、“子育てしやすい”まちづくり、そして愛される保育所となるよう、期待しております。

来年度予算編成に向けてご多忙な時期とは存じますが、ふじみ野市の保育や子育て支援がさらに素晴らしいものになるように、施策、制度、予算の充実に向けて以下の事項を要望いたします。

なお、ご多忙な時期に恐縮ですが、各要望項目への回答を12月末日までに書面でいただくとともに、当会役員と島田市長との面談の機会を設けていただきたく、併せて要望いたします。

記

1. 「お泊まり保育」の継続について

アンケートの結果から今後も今まで通りの「お泊まり保育」の継続を望む声が93.9%にのぼっています。これをふまえて、来年度以降の実施ならび実施形態について当会役員との話し合いの場を設けて下さい。

毎年各園で行われている「お泊まり保育」を保育園以外の場所で実施してほしいと、市から要望されました。理由としては、

①保育施設を通常保育以外で使用することは望ましくないこと。

②最近、治安の悪化により不審者侵入等の事態が起こった場合に、市として責任を負えない。

しかし、毎年、職員・保護者・警察が警備にあたっており、これまで不審者侵入は1度もありません。事故に関しても、30年間、けがや事故をしたということはありませんでした。

毎年、万全を期して職員・保護者・園児が一緒に取り組んできました。「お泊まり保育」を経験して3者の信頼関係を深めてきています。そして子どもたちも保護者も職員も卒園に向けて一緒に頑張っていくことができるのです。

昭和53年から実施されてきた約30年の歴史ある5才児クラスの『お泊まり保育』を今後もぜひ同じ形で継続させて下さい。ふじみ野市の特色ある子育て支援の1つではないかと考えます。

2. 有料延長保育時間の見直しについて

今年度より有料延長保育の時間帯が変わり、朝7:00～7:30が無料となり、夕方6:00～6:30が有料となりました。今回の利用状況から夕方6:00～6:30の時間帯が有料延長保育時間の中で最も利用ニーズが高いことがわかりました。有料延長保育時間、ならびに有料延長保育の認定基準を改正前のものに戻して下さい。

3. 保育所の公設公営による運営の継続について

アンケートでは市立保育所の公設公営による運営の継続を望む声が377回答中、306通、81.2%にのぼっています。民間法人による認可保育園運営が当市で行われていてもなお、公立保育所への期待が非常に高い実情がうかがえます。今後も引き続き公設公営による運営を行って下さい。

4. 老朽化した施設の建て替えおよび施設改善の要望について

「満足」の割合が高い上野台（78.9%）霞ヶ丘（71.8%）をのぞいて、西（14%）

新田（7.9%）滝（17.4%）保育所では施設改善を望む多数の要望が出されています。これらの声に耳を傾けていただき、緊急性を要する施設改善には早急に着手していただくとともに、西・新田・滝保育所の耐震調査を実施し改善計画を示して下さい。

(1) 西保育所

- ・トイレの改善をして下さい。
- ・コンクリートの廊下を木床にして下さい。

(2) 新田保育所

- ・トイレの悪臭がひどいため、洋式に改修して下さい。
- ・2階外廊下のコンクリートが雨ざらしで、滑りやすいので改修して下さい。

(3) 滝保育所

- ・トイレの悪臭を改善して下さい。
- ・至急、駐輪場を整備して下さい。

5. 安全対策について

(1) 不審者侵入等への防犯・安全対策についての強化策を求める声が依然として多いです。具体的な対策を講じて下さい。

(2) 災害時の防災対策マニュアル・避難マニュアルを作成し、避難方法・連絡取り次ぎ方法・お迎え方法等を保護者に公表して下さい。

6. 病児・病後児保育について

ふじみ野市次世代育成支援行動計画に病後児保育（施設型）を市内に1ヶ所と目標に掲げていますが、具体的な計画をお知らせ下さい。

また、病児保育についても併せてご検討下さい。

7. 保育施設名称について

「保育園」がいいと答えた割合が67.1%もありました。施設名称についての昨年度の回答もありますが、利用者の声を一切聞くことなく、合併時に行政が勝手に「保育園」から「保育所」に名称を変えてしまったことに、やはり納得がいきません。厚生労働省企画法令係に問い合わせましたが、すでに固有名詞としての「〇〇保育園」を「〇〇保育所」に改名するように地方自治体に指導することはなく、「保育園」でも何の支障もないとのことでした。また、新しくできる保育施設は圧倒的に名称を「〇〇保育園」としています。

ふじみ野市では、公立の保育施設の名称を「保育園」として、何か不都合なことでもあるのでしょうか。

8. 障害児保育について

ふじみ野市次世代育成支援行動計画の具体的施策にもある“保育を必要とする障害児の受け入れの推進”を目に見える形＝「ふじみ野市育成保育実施要綱（案）」の策定を進めて下さい。近隣の市町村（富士見市、朝霞市、川越市等）では、すでに育成保育が実施されています。

“新しいふじみ野市”で、ぜひ新たな1歩を期待します。

※「朝霞市育成保育実施要綱」他別添

9. 利用者の立場にたった保育行政の推進について

(1) 軽減措置終了後の来年度からの保育料について、再度利用者への説明の機会を設けて下さい。

(2) 上福岡地区の休日保育の実施をお願いします。

(3) 西・新田・滝保育所でも、午後8時までの延長保育を実施して下さい。

(4) 次年度入園希望者への説明会を、市立保育所と家庭保育室が合同して早急に実施して下さい。

(5) 市立保育所の入園基準について、不公平感を感じる声が多数ありました。入園基準を公開して下さい。

(6) 次年度4月入園希望者の入園決定時期をできるかぎり繰り上げ、通知決定の発送を早めて下さい。

(7) きょうだいで同じ保育所に入れるようにして下さい。

(8) 乳幼児保育審議会を市長の諮問がない時期でも審議できるように常設の審議会にして下さい。

(9) 今後も、合併に伴う保育内容のすり合わせについて、どのように行われているか説明して下さい。また、保育内容について保護者の意見を聞く機会を設けて下さい。